

令和6年度

一般財団法人 史春森林財団

事業計画書・収支予算書

1. 事業方針

本財団は、昨年度から本格的に森林の経営・管理を開始しました。

本年度（令和6年度）も北海道広尾町・大樹町、静岡県浜松市にまたがる約400haの森林について、生物多様性を高めるための経営・管理を行うことを通じて、豊かな生態系の再生と地域経済の活性化を図り、もって自然環境の保護、地球環境の保全に寄与していきます（定款第3条目的）。

（山林資産の管理）

故岡崎時春さんが購入しご子息である拓恵さん・聡さん共有名義の森林があり、これまで史春林業として間伐等の管理を行ってきました。現時点ではまだ拓恵さん・聡さん名義のままですが、この山林についても拓恵さん・聡さんの同意をいただきながら、財団所有・管理に移していきたいと考えています。

（運営の体制）

独自の事務体制を徐々に確立させていく一環として、昨年度、代表理事菅野知之が株式会社ログウェル日本を解散し財団運営に専念する体制に移行しました。今年度は三柴理事も一部分担できる協力体制を確立させます。なお、運営業務は引き続き業務委託により行い、理事報酬は支出しないこととします。

（森林経営）

昨年度、生花の森人工林については60年先までの長期計画を作成、8齢級中心に極端にいびつな齢級構成を平準化していくために計画的な皆伐・更新を盛り込みました。今年度はこれをさらに拡充し、他地区の森と天然生林についても長期計画策定を順次進めます。また、これに伴い皆伐後の造林・育林事業も増加していくことから、収支計画においては、今後の育林費用支出に備え資金の留保・繰越に努めていきます。

2. 事業内容

(1) 生物多様性を高める森林の経営・管理（定款第3条の「目的」関連）

- PR活動

昨年度、環境省の自然共生サイト認定を受けた「生花の森」について、今年度は環境省からの推薦により国際的登録のOECD認証に移行していきます。

生物多様性の豊かさを評価軸とした社会的支援（資金調達）を得る仕組みを目

指して、准ファンドレイザー研修事業にも引き続き参加しながら、エコツアー事業も絡めながら企業からの人員受入れ・人材育成にもトライしていきます。

- 森林経営

代表理事菅野は昨年、株式会社ログウェル日本を解散・廃業し、財団の森林経営に集中することになりましたので、図のような体制で各地の森林施業請負会社、森林組合との関係を有機的に結び付けつつ、別紙一覧表に示す中期計画を随時 PDCA しながら、また、事業収支を最大化させるべく管理していきます。具体的な施業実施予定は、別紙中期計画のとおりです。



なお、今年度から下列等の造林事業も中期計画に掲載しています。

(2) 森林環境の教育的・観光的活用（定款第4条(3)関連）

昨年度、自然共生サイト認定を機に企業との連携やエコツアー企画の検討を開始しました。また、移設したトレーラーハウスにウッドデッキを追加するなど拠点施設として利用可能な状態に整備しました。今年度は、これらを活用した試験的なツアーを実施し、森林環境を活用した教育・観光事業を試行します。

3. 収支予算

令和6年度収支予算書

				単位：千円	
収入		支出		参考：前年度実績	
間伐	3,500	研修採用費	100	15	研修採用費
皆伐	11,000	業務委託料	4,800	4,393	業務委託料
		荷造運賃	500	420	荷造運賃
		接待交際費	10		
		旅費交通費	500	119	旅費交通費
		通信費	200	118	通信費
		水道光熱費	100	42	水道光熱費
		修繕費	200	160	修繕費
		備品・消耗品費	100	7	備品・消耗品費
		車両費	90		
		租税公課	100	488	租税公課
		支払手数料	30	5	支払手数料
		支払報酬	50	50	支払報酬
		会議費	15	15	会議費
		新聞図書費	80		
	14,500		6,875	5,836	
収支差			7,675		617

【別紙:中期計画】

皆伐・間伐売上粗利5か年計画2024-28

林班	小班	面積	人天別	樹種	R6林齢	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	
皆伐(人)												
101	4	5.44	人工林	カラマツ		3.264						
		3.70			49		3.70					
101	5	8.72	人工林	カラマツ	49		3.266	4.36	3.27			
102	9	1.30	人工林	ドロノキ	50		1.30					
102	19	11.96	人工林	カラマツ	48					3.19	4.38	
						皆伐面積	0.00	8.27	4.36	3.27	3.19	4.38 ha
						材積		2,200	1,220	915	880	960 m3
千円						皆伐(人)	0	10,199	5,656	4,242	4,081	4,451 千円
m3当り						4.636						

皆伐(天)													
121	65	4.56	天然生林	T-L	77	1.7	0.58						
121	66	2.36	天然生林	T-L	77		1.18						
121	39	2.80	天然生林	T-L	92		2.80						
121	73	0.16	天然生林	T-L	77								
120	7	0.12	天然生林	T-L	79								
120	12	3.36	天然生林	T-L	79			1.68					
		11.72	天然生林	T-L	82				1.7	1.7	1.7		
120	13	9.12	天然生林	T-L	82								
120	21	1.76	天然生林	T-L	82								
						皆伐面積	0	2.80	1.68	1.7	1.7	1.7 ha	
						材積	0	320	173	175	175	175 m3	
千円						皆伐(天)	0	900	487	493	493	493 千円	
m3当り						2.814							
						皆伐(人)	粗利合計	0	11,100	6,143	4,735	4,573	4,943 千円

間伐計画													
101	4	5.44	人工林	カラマツ	49		1.70						
101	5	8.72	人工林	カラマツ	49		0						
101	10	9.28	人工林	トドマツ	42					9.28			
101	11	10.56	人工林	トドマツ	41				10.56				
101	12	9.8	人工林	トドマツ	40			9.8					
101	12		天然林	天然林広葉	119								
101	13	9.72	人工林	トドマツ	39			9.72					
102	12	7.16	人工林	カラマツ	46	7.16							
102	13	6.48	人工林	カラマツ	46						6.48		
102	22	6.08	人工林	カラマツ	45		6.08						
102	24	6.16	人工林	カラマツ	44	6.16							
102	25	3.64	人工林	カラマツ	44	3.64							
120	11	2.40	人工林	カラマツ	67						2.4		
121	40	2.52	人工林	トドマツ	55		2.52						
	41	0.20	人工林	ヨロバアナ	56		0.2						
	42	1.44	人工林	トドマツ	56		1.44						
	43	2.04	人工林	トドマツ	56		2.04						
17	55	0.76	人工林	カラマツ	28		0.76						
	70	0.40	人工林	カラマツ	35		0.4						
						間伐	面積合計	16.96	15.14	19.52	10.56	9.28	8.88 Ha
ha当り						40	材積m3	767	606	781	422	371	355 m3
m3当り						5.86	間伐粗利	4,496	3,549	4,575	2,475	2,175	2,081 千円
						千円							
						皆伐間伐	粗利総計	4,496	14,648	10,718	7,210	6,748	7,025 千円

実績値

下刈計画												
102	38	2.79	人工林	カラマツ	4		2.79					
102	39	1.93	人工林	カラマツ	3		1.93	1.93				
						支出	51	26				
120	45	0.57	人工林	カラマツ			0.57					
120	39	0.21	人工林	カラマツ			0.21					
						支出	15					
						下刈支出合計	66					千円